

## 多摩市一般廃棄物処理基本計画改定版(素案) に関し、パブリックコメントに寄せられたご意見・市の考え方について

実施期間:平成29年12月6日(水)～平成30年1月12日(金)

件数:2件(内訳:投函箱1件、公式HP専用フォーム1件)

No.	ご意見 (要約の概要)	寄せられたご意見(要約)	市の考え方
1	集団回収補助金について	<p>集団回収によって、行政の資源収集量が減少した場合に、行政収集の委託料が減少しないならば、集団回収への補助金は廃止すべきだと思います。</p>	<p>行政収集に係る委託料については、人件費、車両費、燃料費等の「車両経費」に、収集に必要な「収集台数」を掛け積算しています。</p> <p>収集台数については、行政収集する「ごみ量」や「資源量」を基に積算することから、集団回収により行政収集に出される資源物が減少すると、収集台数も減少し、委託料を抑えることができます。</p> <p>資源集団回収の代表的品目の一つである新聞は、平成28年度の行政収集量「約328t」に対して資源集団回収量は「約1,935t」でした。仮に集団回収を廃止すると、行政収集量が5倍以上になるため、前記「収集に必要な収集台数」が増加し、委託料も増加することになります。</p> <p>また、資源集団回収については、市民の自主的なリサイクル活動として、ごみ減量と資源の有効利用についての意識向上にも寄与する活動と考え、今後も継続して支援に取り組んでまいります。</p> <p>(P64③リサイクル活動の支援「市」重点)</p>
2	ごみの適正処理等に向けた市民の自主的行動	<p>(自身の取り組みとして)空いた時間をできるだけ、ゴミの掃除や分別、排水の掃除に使うことは時間の有効な使い方になると思います。</p>	<p>ごみの適正な分別・資源化や環境に配慮した行動をしていただくことは、ごみ減量・環境負荷の軽減に大きな効果があると考えます。</p> <p>より多くの市民の方々に「まず、出来ることから」行動していただくために、市では、引き続き啓発を行ってまいります。</p> <p>(P63①ごみの分別の徹底「市」)</p>